

操作のしくみと表示の見方

時刻モード

ワールドタイムモードで選んだ都市の時刻
現在の時刻

ワールドタイムモードで選んだ都市の時刻
時(24時間制)

● (A) ボタン

- 1回押すと電波の受信結果を確認できます。
- 約2秒間押し続けると、電波の受信を行ないます。

● 状態がわからなくなってしまう場合は、(C) ボタンを約2秒間押し続けると、どの状態からでも時刻モードに戻ることができます。

ストップウォッチモード

ストップウォッチ秒
ストップウォッチ 1/20秒

ストップウォッチ時分

● (A) ボタン

- スタート
- ストップ
- リセット

ワールドタイムモード

ワールドタイム時刻
都市コード

● (A) ボタン

- サマータイムの設定 (STD/DST) の切替え (2秒間)
- (B) ボタン
- ホームタイム都市との入替え (3秒間)
- (C) ボタン
- (D) ボタン
- 都市のサーチ

サマータイムの設定 (「STD」または「DST」) を指します

● サマータイム(DST)とは通常の時刻(STD)から1時間進める夏時間のことです。サマータイムの設定を正しく合わせてご使用ください。

※本製品の操作説明書は下記 URL からダウンロードできます。
<http://casio.jp/support/wat/>

ホームタイム都市の変更のしかた

海外への旅行や出張など、本機をご使用になる国や地域が変わったときは、時刻モードの時間を現地時刻に合わせるためにホームタイム都市の変更が必要です。

例) ニューヨークで本機を使う場合

ホームタイム都市を「TYO(東京)」→「NYC(ニューヨーク)」に変更する

1. セット状態にする

時刻モードのとき

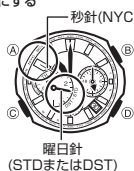
(A) ボタンを曜日針が「STD」または「DST」を指すまで押し続けます (5秒以上)



→ 秒針はホームタイム都市「TYO」を指します。

2. ホームタイム都市を「NYC」にする

(D) ボタンを押すことに秒針が1都市ずつ進みますので「NYC」を指すまで繰り返し押します



※時分針は都市を進めることに自動で修正されます。
※時分針の修正が終わるまでお待ちください。

3. サマータイムの設定を合わせる

サマータイム (夏時間) の期間は「DST」に、それ以外の期間は「STD」に曜日針を合わせます。

(B) ボタンを押すことに「STD」と「DST」が切り替わります



※時分針は「STD」と「DST」を切り替えることに自動で修正されます。
※時分針を修正している間はサマータイムの設定を切り替えることはできません。

4. セットを終了する

(A) ボタンを押します

→ 時刻モードに戻ります。

ホームタイム都市を受信機能対応都市*に設定すると標準電波の受信が行なえるようになります。
都市によって受信する局は異なります。

■ 都市コード一覧表

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
UTC	0	<協定世界時>	ADL	+9.5	アデレード
LON	0	ロンドン*	SYD	+10	シドニー
PAR	+1	パリ*	NOU	+11	ヌーメア
ATH	+2	アテネ*	WLG	+12	ウェリントン
JED	+3	ジェッダ	PPG	-11	パゴパゴ
THR	+3.5	テヘラン	HNL	-10	ホノルル*
DXB	+4	ドバイ	ANC	-9	アンカレッジ*
KBL	+4.5	カブール	LAX	-8	ロサンゼルス*
KHI	+5	カラチ	DEN	-7	デンバー*
DEL	+5.5	デリー	CHI	-6	シカゴ*
DAC	+6	ダッカ	NYC	-5	ニューヨーク*
RGN	+6.5	ヤンゴン	SCL	-4	サンティアゴ
BKK	+7	バンコク	RIO	-3	リオデジャネイロ
HKG	+8	香港*	FEN	-2	フェリポネロ
TYO	+9	東京*	RAI	-1	ライア

* 受信機能対応都市 (HNL, ANCは条件が良ければ受信する場合もあります。)
※ この表は 2008年3月現在作成のものです。
※ この表の時差は協定世界時(UTC)を基準としたものです。
※ 各国の時差やサマータイムは、その国の都合により変更になることがあります。